

◇ 教員免許更新講習シラバス(選択領域分)

講座内容についての問い合わせ先…koushin@nara-edu.ac.jp(奈良教育大学)

講習名		主な受講対象者	時間	講習形態
「人権」の理念と現実		中学校社会・高等学校公民教諭	6H	講義
日程	定員	講師名(所属・職名等)		
平成30年8月22日(水)	30人	佐野 誠(奈良教育大学・教授) 渡邊 伸一(奈良教育大学・教授)		
会場				
奈良教育大学				
<b>【講習の概要】</b>				
前半では、人権の起源・歴史・理念を、18世紀後半に制定されたアメリカ諸州の「権利の章典」や合衆国憲法の修正条項、そしてフランスの「人権宣言」に触れながら、説明する。後半では、人権の理念が、いかに現実と乖離しているかを日本の四大公害問題を中心的な素材としつつ社会的に考察する。				
<b>【小テーマ①】「人権」の起源・歴史・理念</b>			3.0H	(担当講師:佐野 誠)
講習形態	講義形式			
講習内容	人権の起源がアメリカ諸州の憲法、特にヴァージニア州の「権利の章典」(1776年)にあることを確認しながら、「日本国憲法」の人権規定に大きな影響を与えた「合衆国憲法」修正10カ条(1791年)、およびフランス「人権宣言」(1789年)の内容および歴史的発展を概観する。と同時に、これらの規定に内在する幾つかの問題点をも抽出する。			
到達目標・確認指標	人権の起源・歴史・理念を理解した上で、今日の人権侵害の様々な様子を、人権の理念に照らして説明できること。			
キーワード	人権の起源・歴史・理念、アメリカ諸州の「権利の章典」、フランスの「人権宣言」、「日本国憲法」の基本的な人権の尊重			
<b>【小テーマ②】「四大公害問題」再考</b>			3.0H	(担当講師:渡邊 伸一)
講習形態	講義形式			
講習内容	水俣病、新潟水俣病、イタイイタイ病、四日市公害の四大公害問題を次の問いから再考するとともに、今日の公害・環境問題の対応への教訓も考える。①水俣病の公式確認はなぜ二つなのか？②イタイイタイ病の公式確認はなぜ一つなのか？③裁判提訴したのは誰なのか？④誰が被害者と認められたのか？⑤その公害病のミニマムの被害とは何か？⑥その公害被害は私達の健康をどのように規定しているのか？			
到達目標・確認指標	上記の①～⑥の問いに対して、一定の解答を与えることができる。			
キーワード	公害・環境問題、水俣病問題、新潟水俣病問題、イタイイタイ病、四日市公害、食品安全基準、原発事故			
試験方法	担当講師それぞれの担当時間の最後に筆記試験(論述式)を行う。			
成績評価の方法・基準等	講義内容を踏まえた上で、解答者自身の考察が十分に加えられていること。小テーマ①(佐野担当分)50点、小テーマ②(渡邊担当分)50点の100点満点で、60点以上を合格とする。			
備考	【小テーマ②】に関する参考図書:政野淳子(2013)『四大公害病』中公新書。			